

秋田県立中央公園の管理に関するサウンディング型市場調査に係る サウンディング結果（概要）の公表について

令和6年 2月 29日
秋田県建設部都市計画課

1. 調査の目的

県立中央公園においては、多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため民間事業者などのノウハウを活用し、利用者に対するサービスの向上や管理に要する経費の縮減を図るため、平成18年度より指定管理者制度を導入しており、現在は第4期目（令和3年度～令和7年度）となっている。

公園施設は令和5年度で42年経過しているため、老朽化による施設の更新、維持管理費の増加が課題となっている。

本調査においては、これらの課題を解決するため、民間事業者から指定期間や資格要件などの公募条件をはじめ、公園利用者の増加やトータルコスト削減に繋がる効率的な施設管理等に関する意見を伺い、次期指定管理者の選定に向けて検討するものである。

2. サウンディング実施スケジュール

令和5年10月30日（月）	サウンディングの実施要領の公表
令和5年11月22日（水）	説明会の開催
令和6年 2月 2日（金）	サウンディングの実施
令和6年 2月29日（木）	サウンディング結果（概要）の公表

3. サウンディングの参加者

サウンディングの参加者 1者

4. サウンディング結果の概要

項目	参加者からのご提案・ご意見
効果的な指定期間の設定年数についての意見	<ul style="list-style-type: none">安定した管理運営体制の構築や計画的な人材の育成・確保、及び新たな自主事業等への挑戦・振り返り・改善などの観点から、10年が適切と考える。参入の競争性を高めるためには単なる指定管理期間の延長ではなく、社会経済情勢の変化に対応し、3～5年で管理項目や仕様書の内容、指定管理料等を見直す機会を設定するなど、リスクに配慮した要件を盛り込むべきと考える。
申請に必要な資格要件の提案	<ul style="list-style-type: none">施設を管理するにあたり、専門知識や技術が必要であるため、必要知識（資格）を持ったスタッフを配置することを条件化してほしい。

公園利用者の増加に繋がる施設管理・運営手法の提案	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな利用層の開拓や平日利用の促進 ・施設や環境整備の充実、賑わいの創出 ・効果的な PR
維持管理費削減に繋がる施設管理手法の提案	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が少ない施設やエリアの縮小 ・既存施設の省エネ化の改修（照明灯の LED 化、人感センサー付き照明の導入）
参入意向について	<ul style="list-style-type: none"> ・是非参加したい
事業実施にあたって行政に期待する支援や配慮して欲しい事項	<ul style="list-style-type: none"> ・現状と同じ指定管理制度での実施を希望する。 ・公園施設整備から 40 年程度経過し老朽化が進んでおり、利用者の安全のため計画的な改修・更新が必要 ・利用者増加のため魅力ある施設整備が必要であり、県において新たな利用者の開拓や賑わい創出に繋がる施設の整備を実施してほしい。

5. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、公募条件、施設管理・運営手法、参入意向やその他事業実施にあたって行政に期待する支援や配慮してほしい事項について、ご意見やご提案をいただきました。

今後、今回のサウンディング結果を踏まえて、令和 6 年度に公募条件の整理・検討を進め、令和 7 年度に次期指定管理者の公募及び選定を行います。